和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

副院長就任にあたって

和歌山ろうさい病院
副院長　岩橋　誠

今年の夏は例年にも増して厳しい暑さに見舞われていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

2020年以降、誰しもが新型コロナ感染症に振り回されてきたと思いますが、当院は当初より南條院長が“コロナから逃げない病院”として日常診療とコロナ診療の両立を掲げ先頭に立って職員を率いてきたこともあり、救急受け入れはもちろん、手術、がん薬物療法も“平時”とほぼ同様に行ってきました。しかし社会経済活動の再開に伴い7月に入り、和歌山県でも過去最大の第7波に見舞われています。このような中、地域の急性期医療をなんとしても守り抜くべく職員一同一丸となって頑張っていく所存です。

私事ですが、4月1日より副院長を拝命いたしました。当院に赴任して以来8年間、外科診療にほぼすべての時間を費やしておりましたが、今後はもっと広い視点で、これまで以上に当院が地域の皆様から、また地域医療を担われております先生方からより大きな信頼が得られますよう努力して参りたいと思います。何卒宜しくお願い申し上げます。

和歌山ろうさい病院
副院長　若﨑　久生

暦の上では秋となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この度、副院長に就任いたしました若﨑久生です。

日本の憲政史上最も長く首相を務めた安倍晋三氏が街頭演説中に銃撃され亡くなるという衝撃的なニュースの余韻がまだ残っているように感じるのは私だけでしょうか。

長引く新型コロナウイルス感染はオミクロン株BA.5に入れ替わり第7波を形成しています。今後も起こり得るパンデミックに対応するために、司令塔機能の強化を含めた内閣感染症危機管理庁の設置方針が政府より示されています。

海外に目を向けますと国連の報告ではロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻で700万人以上のウクライナ人が国外に避難しているといわれています。

当院での出来事としては日本医療機能評価機構の認定病院を更新したことが挙げられます。院内のチームワークが遺憾なく発揮された結果です。

最近の明るいニュースとしては南條輝志男病院長が医学研究、医学教育ならびに地域医療に長年にわたり貢献された功績が認められ、春の叙勲で瑞宝中綬章を授章されたことです。病院の職員全員が誇らしく感じることができる出来事でした。

質の高い医療を継続して提供できるように微力ながら努力いたしますので、これからも私たち労災病院スタッフに変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構
和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1
TEL.073-451-3181（代）　FAX.073-452-7171（代）・073-451-3788（地域連携室専用 FAX）
E-mail.soumu@wakayamah.johas.go.jp　URL.https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念　地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

「ご報告と感謝」

院長　南條　輝志男

令和4年度春の叙勲に当たり、瑞宝中綬章受章の栄誉に浴しましたことを謹んでご報告申し上げます。

この度の受章は、1970年に和歌山県立医科大学を卒業後50余年に亘る地域医療と医学研究・医学教育への貢献が評価されたとのことですが、これまでに出会いました全ての皆様との一期一会の集積の賜物であり、皆様に心から感謝申し上げます。

私は逆境をアドバンテージと捉える「発想の転換」を常に意識しながら、研究施設や指導者に恵まれ無くても、素晴らしい仲間とのチーム医療を構築することにより、多くの患者様と出会うことが出来、多くのことを学ばせていただくことが出来ました。

平成23年からの11年間は和歌山ろうさい病院で活動の機会が与えられ、スタッフの皆様と一丸となって地域に密着した「個性輝く、魅力溢れる病院」特に「大災害に強い病院」作りを目指して頑張って参りました。

そしてここ2年半に亘るコロナ禍という疫学的災害における当院の活動も今回の受章の要因になったと考えています。これこそ仲澤妙美副院長（看護部長）を始め、職員の皆様のご活躍の賜物と、心から感謝しています。

今後はこの受章を励みに少しでも恩返しが出来る様に、地域の皆様の期待を裏切らない高度・良質かつ安心・安全な医療を提供し続けられる様、より一層の精進をして参る所存ですので、引き続きご指導・ご支援の程宜しくお願い申し上げます。

災害医療対応棟について

令和4年3月に竣工された災害医療対応棟（以下、対応棟）について、もっと詳しく知りたいとのご要望をいただきましたのでご紹介いたします。

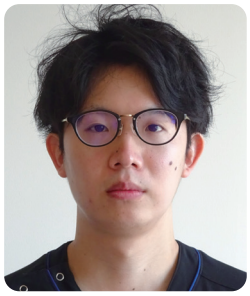
対応棟は近い将来起こると予想されている、東海・東南海・南海3連動地震、南海トラフ巨大地震、中央構造線による直下型地震等が発生した際、多くの患者を受け入れられるように建設されました。

災害発生時の患者数について、入院患者は通常時の2倍、外来患者は通常時の5倍以上を想定に増築されました。1階と2階が災害時診療治療スペース、3階が災害備蓄倉庫となっており、これまで以上に受入・対応スペースが拡大し、非常用備蓄用品を確保することが可能となりました。

また3階には非常用発電機が増設されました。当院では平成30年9月の台風21号による関西地方の大規模停電時の際、非常用自家発電機の容量不足により放射線撮影機が使えず一部救急患者の受入れを停止せざるを得ないことがありました。その経験から今回新しく非常用自家発電機を対応棟に増設し多くの燃料も確保できるようになりました。

災害拠点病院として今後起こりうる様々な災害に備え対応棟を活用していく予定となっております。

令和４年７月新任医師紹介



のなか　けんと
野中　研人 先生

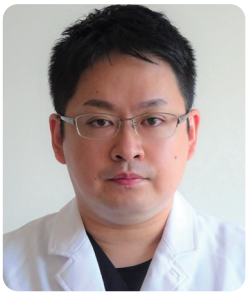
整形外科医師

地域医療に貢献し、皆様の生活を支えられるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

まるやま　あんな
丸山　杏奈 先生

内科医師

地域に貢献できるように尽力していきたいと思います。よろしくお願いいたします。



みなみの　かずよし
南野　和佳 先生

整形外科医師

和歌山県立医大附属病院から赴任してまいりました。地域医療に貢献できるよう尽力いたします。よろしくお願いいたします。

わだ　たつのり
和田　達典 先生

小児科医師

令和４年７月より労災病院小児科で働かせていただきます。地域医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

ウクライナを応援

２月24日、ロシアからウクライナへ軍事進攻が開始され、首都キエフなど各地で交戦が続き、逃げ惑うウクライナ国民の様子がテレビで放映されました。

そこで国民が、少しでも早く穏やかな生活が送れるよう想いを込めて、ウクライナ国旗をイメージした花壇【黄色 ひまわり（国花） 青色 ペチュニア】を造りました。

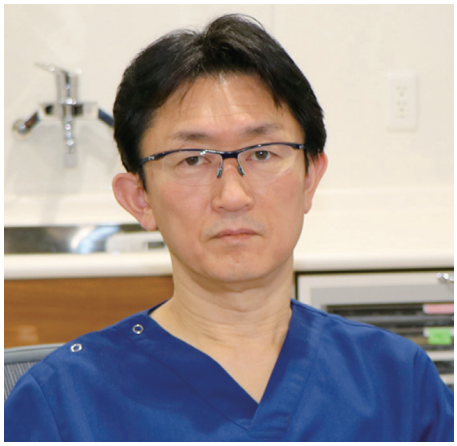
頑張れ!負けるな!　ウクライナの人々

「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

やましたレディース・マタニティクリニック

診療科目　産科、婦人科
住　　所　〒640-8007 和歌山県和歌山市元寺町西ノ丁9
電　　話　073-426-8111



院長　山下（やました）　和哉（かずや） 先生

やましたレディース･マタニティクリニックは平成31年1月に開設されました。

山下先生は、産科診察では長年分娩に携わってきた経験を活かした妊婦健診と、和歌山のクリニックでは行っていない出生前診断を行いたいという点、婦人科診察では女性のヘルスケア（低用量ピル、更年期治療）に興味があり、その分野にも力を入れたいという思いでクリニックを開設されました。

設備面においては、最新の超音波機器を用いることで、正確な診断ときれいな画像の撮影が行われています。

診察面では、20～40歳代の女性患者様が多く、セミオープンの妊婦健診、出生前診断（胎児ドック）、月経困難症･避妊の低用量ピルやミレーナ、更年期治療に力を入れておられます。

また、帰宅時に不安が残らないような、丁寧な診察と説明を大切にすることをモットーに日々の診療をされています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

やましたレディース・マタニティクリニック 診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	午前 9時～12時	○	○	○	休	○	○	休
	午後 16時～19時	○	休	○	休	○	休	休

※休診日：木曜・日曜・祝日

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）令和４年８月１日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中　啓吾	若﨑　久生	中　啓吾	若﨑　久生	中　啓吾	―
		②番	三長　敬昌	中尾　隆太郎	那須　鉄史	三長　敬昌	丸山　杏奈	
		⑦番	大伴　裕美子（午前） （腎臓内科）	南條　輝志男 【第２週休診】	―	―	山本　脩人 （腎臓内科）	
		⑪番	―	―	リウマチ・膠原病内科診 岩田　慈	―	―	
脳神経内科	A	⑪番	檜皮谷　泰寛	（午前）松本　拓也	休診	檜皮谷　泰寛	檜皮谷　泰寛	―
		⑭番	―	（午後）小代　麻由		松本　拓也	―	
血液内科	A	⑩番	阪口　臨	休診	阪口　臨	休診	休診	―
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋　賢	細　隆信	庄野　剛史	細　隆信	当番医	―
		⑥番	辰田　仁美	庄野　剛史	前部屋　賢	辰田　仁美	―	
消化器内科	B	⑪番	当番医	江守　智哉	深津　和弘	江守　智哉	内視鏡センター診 深津　和弘	―
		⑫番	与田　武徳	森　加奈子	和田　梓	垣本　哲宏	山口　敦弘	
		⑬番	玉井　秀幸 （肝臓内科）	岡村　順平 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	玉井　秀幸 （肝臓内科）	
		⑨番	―	当番医	―	当番医	当番医	
循環器内科	A	⑧番	西　貴弘	小向　賢一	林　泰	林　泰	山本　康徳	火・木
		⑨番	武田　惇平	―	山本　康徳	―	小向　賢一	
小児科	C	⑨番	上田　美奈	上田　美奈	髙橋　朋香	小森　有紀	上田　美奈	―
		⑩番	和田　達典	小森　有紀	和田　達典	髙橋　朋香	小森　有紀	
		特診⑨	小森　有紀	上田【予防接種】	髙橋　朋香	上田　美奈	【第１週目】神経外来 津田　祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代　英吉【再診】	
		特診⑩	髙橋　朋香	―	和田　達典	小森　有紀	心臓外来 土橋　智弥	
外科	B	⑦番	山本　基	坂口　聡	岩橋　誠	岩橋　誠	山本　基	月・火・水・木・金
		⑧番	桐山　茂久	小林　良平	桐山　茂久	福田　直城	小林　良平	
		⑨番	―	―	―	―	―	
		⑩番	―	―	―	ストーマ外来（予約制）	―	
整形外科	B	③番	中谷　如希	脊椎センター診 麻殖生　和博	手外科診 峠　康	中谷　如希	岩田　勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠　康	岩田　勝栄	籠谷　良平	スポーツ整形診 麻殖生　和博	中村　憲太	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷　良平	野中　研人	南野　和佳	野中　研人	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	中村　憲太	―	―	―	―	
脳神経外科	A	⑫番	【第１週目】 寺田　友昭 【第２週目以降】 岡田　秀雄	林　宣秀	岡田　秀雄	当番医	林　宣秀	火・木
		⑬番	辻　栄作	川口　匠	辻　栄作	―	川口　匠	
		⑭番	中西　雄大	小山　佳輝	中西　雄大	―	小山　佳輝	
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置　剛司 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	内藤　古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松　達哉	休診	下松　達哉	西山　幸佑	下松　達哉	火
		②番	西山　幸佑		野田　佑奈	野田　佑奈	【第１・３・５週】西山 【第２・４週】野田	
泌尿器科	C	①番	鈴木　淳史	小池　宏幸	休診	鈴木　淳史	当番医	水・金
		②番	小池　宏幸	塔筋　央庸		塔筋　央庸	―	
産婦人科	D	⑩番	竹中　由夏	当番医	（午前）久米川　綾 （午後）南野　有紗	当番医	久米川　綾	火・木
		⑫番	矢本　希夫	助産外来（予約制）	矢本　希夫	助産外来（予約制）	当番医	
		⑮番	谷本　敏	―	竹中　由夏	谷本　敏	南野　有紗	
		午後予約	―	―	―	母親教室（予約制）	―	
眼科	D	⑤番	（午前）坂東　肇 （午後）芦田　淳	芦田　淳	芦田　淳	芦田　淳 （予約制）	（午前）芦田　淳	月・木
		⑥番	―	佐々木　秀一朗	佐々木　秀一朗	佐々木　秀一朗 （予約制）	（午後）佐々木 秀一朗	
		午後予約	―	検査（予約制）	検査（予約制）	―	第3週・コンタクト（予約）	
耳鼻いんこう科	C	⑤番	森山　智美	休診	森山　智美	森山　智美	福田　祐也	火・水・金
		⑥番	福田　祐也		―	福田　祐也	【第１・３週】 頭頸部外科外来 横山　道明	
		⑦番	―		―	―	―	
		午後予約	嚥下外来 福田　祐也		―	第２・４週 補聴器外来・当番医	嚥下外来 福田　祐也	
リハビリテーション科	D	１診	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	松本　朋子	―
		２診	当番医	―	―	―	（岡田　秀雄）	
放射線科		１診	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	三谷　康幸	―
		２診	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	塩谷　健	
		３診	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	千葉　尭弘	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後【予約制】 A⑦番 D⑫番	―	第４週 婦人科外来 笠野　有里	第１・２・３・４週 総合(漢方)外来 辰田　仁美	第１週 乳腺・肛門外来 浦　希未子	第３週 乳腺外来 内藤　古真	―
				―	第１週 漢方外来 松本　朋子	第２・４週 漢方外来 神人　美報子	―	
専門外来	健診センター【予約制】		禁煙外来（14:00～14:30） 庄野　剛史	―	―	禁煙外来（14:00～14:30） 庄野　剛史	―	―
			―			肥満外来（15:00～16:00） 中　啓吾		

（注1）
1.小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
2.呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
3.母親教室は、毎週木曜日 １４時～１６時です。（予約制）
4.助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時～15時です。（予約制）
5.耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、１３時～１５時となっております。
6.糖尿病教室は、平日月曜日～金曜日に開催しております。詳細ついては内科外来にお問合せください。
7.女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
8.各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
9.整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
１０.前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

（注2）
セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずにご来院されますと、担当医師が対応できない場合があり、また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》

【予約専用電話】　073-451-3186

お問い合せは　和歌山ろうさい病院 医事課　TEL.073-451-3181（代）　FAX.073-451-3788（医事課直通）